

目次

序文	i
序章	1
第1部 報告書—核軍縮・核不拡散・核セキュリティを巡る2017年の動向	5
第1章 核軍縮	7
(1) 核兵器の保有数（推計）	7
(2) 核兵器のない世界の達成に向けたコミットメント	10
A) 核兵器のない世界に向けたアプローチ	
B) 日本、新アジェンダ連合（NAC）及び非同盟運動（NAM）諸国がそれぞれ提案する核軍縮に関する国連総会決議への投票行動	
C) 核兵器の非人道的結末	
(3) 核兵器禁止条約（TPNW）	12
【コラム1】核兵器禁止条約と核軍縮の将来 （マフムード・カーレム 元駐日エジプト大使）	18
【コラム2】核兵器禁止条約（TPNW）に関する個人的評価と、同条約採択後の核軍縮を進めるために可能な進路 （ティム・コーリー 国連軍縮研究所シニアフェロー）	19
【コラム3】核兵器禁止条約と核軍縮の今後 （小溝 泰義 広島平和文化センター理事長）	20
【コラム4】核兵器禁止条約と核軍縮・不拡散体制の今後 （浅田 正彦 京都大学大学院法学研究科教授）	21
【コラム5】核兵器禁止条約と核廃絶の将来 （アントン・フロプコフ ロシア・エネルギー安全保障研究センター長）	22
(4) 核兵器の削減	24
A) 核兵器及び核兵器を搭載可能な運搬手段の削減	
B) 核兵器の一層の削減に関する具体的計画	
C) 核兵器能力の強化・近代化の動向	
(5) 国家安全保障戦略・政策における核兵器の役割及び重要性の低減	35
A) 国家安全保障戦略・政策、軍事ドクトリンにおける核兵器の役割及び重要性の現状	
B) 先行不使用、「唯一の目的」、あるいは関連ドクトリンに関するコミットメント	
C) 消極的安全保証	
D) 非核兵器地帯条約議定書への署名・批准	
E) 拡大核抑止への依存	
(6) 警戒態勢の低減、あるいは核兵器使用を決定するまでの時間の最大化	40
(7) 包括的核実験禁止条約（CTBT）	41
A) CTBT 署名・批准	
B) CTBT 発効までの間の核爆発実験モラトリアム	
C) 包括的核実験禁止条約機関（CTBTO）準備委員会との協力	
D) CTBT 検証システム発展への貢献	
E) 核実験の実施	

(8) 兵器用核分裂性物質生産禁止条約 (FMCT)	43
A) 条約交渉開始に向けた取組	
B) 生産モラトリアム	
(9) 核戦力、兵器用核分裂性物質、核戦略・ドクトリンの透明性	44
(10) 核兵器削減の検証	47
(11) 不可逆性	47
A) 核弾頭及びその運搬手段の廃棄の実施または計画	
B) 核兵器関連施設などの解体・転換	
C) 軍事目的に必要ないとされた核分裂性物質の廃棄や平和的目的への転換など	
(12) 軍縮・不拡散教育、市民社会との連携	49
(13) 広島のパラレル記念式典への参列	50
【コラム 6】 NPT 体制：2020 年 NPT 運用検討会議に向けて	51
(ティティ・エラスト ストックホルム国際平和研究所研究員 /	
シビル・パウアー 同研究所研究部長)	
第 2 章 核不拡散	53
(1) 核不拡散義務の遵守	53
A) 核兵器不拡散条約 (NPT) への加入	
B) NPT 第 1 条及び第 2 条、並びに関連安保理決議の遵守	
C) 非核兵器地帯	
【コラム 7】 地域安全保障と非核兵器地帯	58
(ジョン・キング 国連軍縮研究所リサーチフェロー)	
(2) 国際原子力機関 (IAEA) 保障措置 (NPT 締約国である非核兵器国)	60
A) IAEA 保障措置協定の署名・批准	
B) IAEA 保障措置協定の遵守	
(3) IAEA 保障措置 (核兵器国及び NPT 非締約国)	62
(4) IAEA との協力	63
(5) 核関連輸出管理の実施	65
A) 国内実施システムの確立及び実施	
B) 追加議定書締結の供給条件化	
C) 北朝鮮及びイラン問題に関する安保理決議の履行	
D) 拡散に対する安全保障構想 (PSI) への参加	
E) NPT 非締約国との原子力協力	
(6) 原子力平和利用の透明性	71
A) 透明性のための取組	
B) 核燃料サイクルの多国間アプローチ	
第 3 章 核セキュリティ	73
(1) 核物質及び原子力施設の物理的防護	79
(2) 核セキュリティ・原子力安全に係る諸条約などへの加入、参加、国内体制への反映	85
A) 核セキュリティ関連の条約などへの加入状況	
B) 「核物質及び原子力施設の物理的防護に関する核セキュリティ勧告」改訂 5 版	
(INFCIRC/225/Rev.5)	
(3) 核セキュリティの最高水準の維持・向上に向けた取組	92
A) 民生利用における HEU 及びプルトニウム在庫量の最小限化	

- B) 不法移転の防止
- C) 国際評価ミッションの受け入れ
- D) 技術開発—核鑑識
- E) キャパシティ・ビルディング及び支援活動
- F) IAEA 核セキュリティ計画及び核セキュリティ基金
- G) 国際的な取組への参加

第2部 評価書	107
はじめに—評点及び評価基準	109
第1章 各分野別の取組状況	117
(1) 核軍縮	117
(2) 核不拡散	119
(3) 核セキュリティ	120
第2章 国別評価	121
(1) 核兵器国	121
(2) 核兵器不拡散条約（NPT）非締約国	124
(3) 非核兵器国	126
(4) その他	140
附録	141
年表	143
略語表	144
評価一覧	

